











コード*	形態	主食の例			スマイルケア食	UDF区分
常食	特別食べにくいものを除いた普通の食事	-	-	-	スマイル ケア食 5	容易にかめる
4	かたさ・ばらけやすさ・貼りつきやすさなどのないもの 箸やスプーンで切れるやわらかさ。	軟飯、全粥 など			スマイル ケア食 4	歯ぐきでつぶせる
3	形はあるが、押しつぶしが容易、食塊形成や移送が容易、咽頭でばらけず嚥下しやすいように配慮されたもの。多量の離水がない。	離水に配慮した粥など			スマイル ケア食 3	舌でつぶせる
2-2	ピューレ・ペースト・ミキサー食などで、べたつかず、まとまりやすいもので不均質な物も含む。スプーンですくって食べることが可能なもの。	やや不均質(粒がある)でもやわらかく、離水もなく付着性も低い粥類			スマイル ケア食 2	かまなくてもよい
2-1	ピューレ・ペースト・ミキサー食など、均質でなめらかで、べたつかず、まとまりやすいもの。スプーンですくって食べることが可能なもの。	粒がなく、付着性の低いペースト状のおもゆや粥			スマイル ケア食 2	
1j	ピューレ・ペースト・ミキサー食など、均質でなめらかで、べたつかず、まとまりやすいもの。スプーンですくって食べることが可能なもの。均質で、付着性、凝集性、かたさ、離水に配慮したゼリー・プリン・ムース状のもの。	おもゆゼリー、ミキサー粥のゼリーなど			スマイル ケア食 1	
0t	均質で、付着性・凝集性・かたさに配慮したとろみ水(原則的には、中間のとろみあるいは濃いとろみのどちらかが適している)。	-	-	-	スマイル ケア食 0	-
0j	均質で、付着性・凝集性・かたさに配慮したゼリー 離水が少なく、スライス状にすくうことが可能なもの。	-	-		スマイル ケア食 0	-

飲み物	薄い とろみ	「drink」という表現が適切なとろみの程度。口に入れると口腔内に広がる液体の種類・味や温度によっては、とろみが付いていることがあまり気にならない場合もある。飲み込む際に大きな力を要しない。ストローで容易に吸うことができる。スプーンを傾けるとすっと流れ落ちる。フォークの歯の間から素早く流れ落ちる。カップを傾け、流れ出た後には、うっすらと跡が残る程度の付着。
	中間の とろみ	明らかにとろみを感じ、かつ「drink」という表現が適切なとろみの程度。口腔内での動態はゆっくりですぐには広がらない。舌の上でまとめやすい。ストローで吸うのは抵抗がある。スプーンを傾けるととろとろと流れる。フォークの歯の間からゆっくりと流れ落ちる。カップを傾け、流れ出た後には、全体にコーティングしたように付着。
	濃い とろみ	明らかにとろみが付いていて、まとまりがよい。送り込むのに力が必要。スプーンで「eat」という表現が適切なとろみの程度。ストローで吸うことは困難。スプーンを傾けても、形状がある程度保たれ、流れにくい。フォークの歯の間から流れ出ない。カップを傾けても流れ出ない。(ゆっくりと塊となって落ちる)

*コード: 嚥下調整学会分類2013 (日本摂食嚥下リハビリテーション学会)

嚥下調整食に関する情報はこちらから検索できます
「食べるを支える」Webサイト→<http://www.shokushien.net/>

日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック

